

この4月に少子高齢化対策監に就任いたしました京谷でございます。社会福祉法人北海道母子寡婦福祉連合会の皆様には、北海道母子福祉センターや母子家庭等就業・自立支援センターの運営のほか、道内各地において、ひとり親家庭の方々への積極的な支援活動等を通じ、福祉の向上や自立の促進にご尽力いただき、心から敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

今年に入り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により私たちの生活は一変しました。全国に先駆けて感染拡大防止のための外出

自肃要請や学校の休業措置の実施など、今まで経験したことのない状況に多くの会員の皆様方も大変な思いをされたことと存じます。現在は経済活動なども段階的に緩和されていますが、手洗いやソーシャルディスタンスをはじめとした「新北海道スタイル」を実践するなど、今後も、一人一人が感染拡大防止に向けて取り組むことが重要です。

道では、本年3月、令和2年度から5年間を計画期間とする第四期「北の大地☆子ども未来づくり北海道計画」と、第二期「北海道子どもの貧困対策推進計画」を策



北海道保健福祉部
少子高齢化対策監
京 谷 栄 一

道母連だより

北海道母子寡婦福祉連合会会員の皆様へ

■第93号■

発行日／令和2(2020)年9月1日

発行／社会福祉法人 北海道母子寡婦福祉連合会

T060-0031

札幌市中央区北1条東8丁目 北海道母子福祉センター内

電話 (011) 261-10447
●題字は山高しげり先生

●印刷 横アイワード

定しましたが、この感染症の影響により、益々厳しい就業状況や生活実態に置かれているひとり親家庭の皆様に寄り添った相談対応や

経済的自立に向けた支援などの一層、きめ細やかな施策に取り組んでいかなければならぬないと考えております。

今後とも、道民の皆様が安心して子どもを産み育てることができると、希望を持つてほしいと願うばかりです。こんな時こそ、母子にかかるご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。

終わりに、北海道母子寡婦福祉連合会の益々のご発展と、畠理事長様をはじめ、会員の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、就任のご挨拶といたします。

研修大会中止のお知らせ
令和2年度全国母子寡婦福祉研修大会
第64回東北・北海道地区
母子寡婦福祉研修大会
両大会は中止になります。

新しい日常に向かって

理事長 畑 和子

コロナ禍で外出自粛が呼ばれてきましたが、解除になつても収束は見通せません。感染拡大防止で長い間休校が続き、学校もようやく再校しました。お母さんが仕事に行っている間、子どもたちはどう過していたのでしょうか。

入学式も3密を避け、大きな声で喜び合いたいところなのに、この事態を考えると心痛な思いでした。ウイルスで何もかも奪われた思いですが、大切なものは何かを考える時間になつたのではないかと、希望を持つてほしいと願うばかりです。こんな時こそ、母子に寄り添い、お母さんたちの不安を和らげられる団体でありたいと痛感しています。

道母連の各種行事はすべて中止となり情報も閉ざされていましたが、役員会を始めとして、徐々に行事・研修会等を再開したいと思っています。各事業所もマスクをしての作業、業務を緊張しながら続けています。新しい日常を受け入れ、みんなで元気に前を向いていきたいものです。

新型コロナウイルスに負けない!

道母連各種事業報告 No.1

母子福祉センター事業

新型コロナウイルスの影響によって、3月～5月の宿泊・貸室のご利用はほとんどありませんでした。非常事態宣言が解除されるまで今できることをしようと職員全員で意見を出し合い、先ずは施設内の清掃や整理を徹底し、今後の除菌・消毒の方針について繰り返し考えました。

6月に入り、少しずつ貸室のご利用や問い合わせが増え、安全な距離を保つての設営や消毒・清掃など、職員一同、緊張感をもつて頑張っています。食堂では、ビニールカーテンの設置や座席の間隔を空けること、調味料を小分けにするなど常に工夫しながら、近隣のお客様にご利用いただいています。今後安心して旅行が出来る時期になりましたら、是非とも母子福祉センターの宿泊をご利用ください。

最後になりましたが、大変な時期にマスクや消毒ジェルを皆さまからご寄付いただけたことに大変感謝しております。有難うございました。

(成田久恵)



厨房とお客様の間にビニールカーテンを設置



最大45人に限定の研修室の配置工夫

調味料を小分けに



入り口には消毒ジェル

発熱、咳の
宿泊者様へお願い
症状のある方は
受付にお知らせください。

各所に注意喚起のチラシ



いつも以上に丁寧な清掃を



間隔を空けた
お客様の座席

カフェテラス Boren 事業

新千歳空港での開業から28年を迎えて、北の空の玄関でどの世代の方にも喜んでいただけるお店を目指し、従業員一同明るく丁寧な接客を心がけています。この度の新型コロナウイルスの影響で来客数は激減してしまいました。3月4日から6月30日までの短縮営業期間には休業した店も多く、閑散とした館内は今まで見たことのない光景でした。

都道府県をまたぐ移動の解除と共に、道外からのお客様も少しずつ増え始めています。危険と隣り合わせの環境に不安を覚えながらも、レジ前にビニールシートを設置し、常に安全対策を心がけて営業しています。自粛期間中も母子会の皆さんにお手紙や励ましの言葉を頂き、力に変えさせていただききました。これからも空港においての際には、是非お気軽に立ち寄り下さい。マスク越しではありますが精一杯の元気と笑顔でお迎えいたします。スタッフ一同心からお待ちしています。

(平賀由里子)



移動解除後も閑散とした
7月7日午後の光景



レジ前にビニールシート設置



対面を防ぐ使用禁止
マークの椅子



清掃事業部

「うつるな・うつすな」をモットーにマスク着用、手洗いの基本を守り、気の抜けない日々の中で清掃部40名はいつもと変わらず、質の高い清掃を実践しています。

休憩時には新型コロナウイルス感染対策として、密集を避けるため時差休憩の実施、また飛沫感染防止のため天井から防止シートを下げ、マスク不足には、手先の器用な仲間が手作りするなど皆で知恵を出し合い、協力し合っているところです。マスクを着けての作業は体への負担が大きく、夏場は特に厳しい状況ですが上手に調整しながら作業しています。本部からは少しでも負担を軽くとのことで冷感マスクの支給もありました。

延期になつた令和2年度清掃作業従事者研修会を9月5日（土）に母子センターで開催します。母子センタースタッフの方が密集に気をつけた机配列を準備してくださいます。規制緩和された後も基本予防を忘れず、知恵と工夫を出し合つて仲間一丸となつて仕事をしていきます。（佐藤美百合）

令和2年度も
道新振興基金さん、
北洋銀行さん、
みどりとこころの
基金さんから
助成をいただき、
343名に奨学金が
給付されました。



作業中も
マスク着用



感染防止用ビニールシートで
区切られた休憩・食事



第四土曜日に実施される
月に一度の定期清掃

マスク1300枚作りました

音更町ブルースカイ 青木 枝美子

世界中がマスク不足の中、母子会の子ども達だけでも守りたい一心で、都合のつく会員がガーゼ・晒し・手拭い・細めのゴム・キッチンペーパー等々を持ち寄り、密状態の狭い部屋で会話や飲食を楽しみながら作り始めました。仕上げた50枚は、会員の子ども達と高齢者を中心に配り大満足でした。

数日後に、口コミで広がったのか問い合わせやオーダーが相次ぎ、マスク不足は深刻なだと感じ、もう一度頑張ろうと決意しました。徐々にコロナ感染が広がる中、狭い空間での作業は危険を伴い、更に手持ちの手芸品は底を尽き、追いつきをかけるように店頭からも材料が消えて購入できず行き詰まりになりました。

しかし、どん底から知恵を出し合い行動に移すのがチーム音更の母子家庭を思いやる底力です。家族・知人に連絡し、自宅に眠つている子どもの白タイツ、ハンカチ、プリント柄の布・ワイシャツ・レー



大量作成マスクの一部

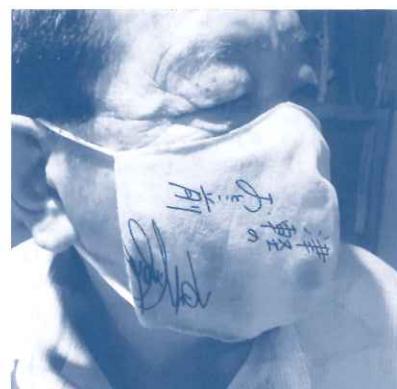
スのカーテン・浴衣地等々をお願いすると、驚くほどのお宝が集まり何でもマスクになると新発見でした。安心距離を保つ少人数での作業、ラインや動画を利用し自宅での分担作業を根気よく繰り返し続けて、出来上がった作品は、布マスク800枚と使い捨てのキッチンペーパーマスク500枚です。タンスや押し入れに眠っていたお宝を下さった家族からは、気持ちいい断捨離が出来たと喜ばれ、マスクを受け取った方々が不安な気持ちを少しでも忘れることが出来たらと思いました。チーム音更は、充実した自肃生活を送ることが出来、今回の活動で新会員が3人も増えてうれしい限りです。

ルスに負けない！

マスク秘話



漂う高級感



「津軽のおとこ前」サイン入り



ミッキーマスク、お気に入り！



疫病？も材料に

安心マスクに
Vサイン



自前のマスク
着用で作業中



お揃いのキティちゃんマスク

店頭からマスクや除菌剤が消え、感染の不安が募る4月下旬、当別町社会福祉協議会へ、地元ボランティアの「大正琴ポピーの会」からマスクの寄贈がありました。LMSの3サイズがあり、子ども用が10枚以上あつたことから、母子会でいただくことになりました。

密を防ぎ、作業は1時間以内とのルールを守り、事務局と二人だけでお母さんと子ども達の顔を浮かべながら配布準備をしました。

子ども達も参加の定期総会中止、日帰りバス旅行の開催日途もたたない重苦しい空気の中、心のこもったプレゼントに会員一同感謝でいっぱいでした。

マスク77枚 いただきました

当別町母子寡婦会 安達 史子

店頭からマスクや除菌剤が消え、感染の不安が募る4月下旬、当別町社会福祉協議会へ、地元ボランティアの「大正琴ポピーの会」からマスクの寄贈がありました。LMSの3サイズがあり、子ども用が10枚以上あつたことから、母子会でいただくことになりました。

働くママには応援を込めて
2枚お届け

1枚ずつ個別に袋詰された心のこもったマスク77枚



会員宅へ持参・配送準備完了

新型コロナウイ

単位会・会員



売店の前面に置かれたマスク

アイヌ文様マスク 販売しています

登別市母子寡婦の会 鈴木 明子

母子家庭の自立を目的に、登別市役所に売店を開いて以来46年が経過しました。売上が減少傾向の中コロナ禍が追い打ちかけ、頼みの使い捨てマスク販売も入荷の見込みが立たなくなり開店休業状態になりました。

日頃から親身に母子会のことを心配して下さる女性市議の方から、「アイヌの伝統文化の刺繡を入れた手作りマスクを販売してはどうか」と提案されました。数日後、「アシリの会」の代表の方がマスク10枚を届けて下さり、伝統文様の意味を教えていただき販売説明の助け

にしました。地元新聞にアイヌ刺繡マスクの話題性に注目した記事が掲載され、購入した方の口コミでも広がり、アシリの会や市役所への問い合わせが相次ぎました。その後、報道各社の取材を受けた放送や、また菅官房長官が記者会見でつけた「魔よけのマスク」が評判となり、全国からの注文が増えています。母子会では来店して下さる方のみへの販売として、一人一枚と限定し、1100円（税込）で販売しています。土日にも入る注文や予約は市役所の宿直の方にもご協力いただき、後日アシリの会に報告しています。

評判のアイヌ文様マスク
1枚 1100円（税込）

北海道善行賞を受賞して

この度、優良ひとり親家庭として北海道善行賞受賞決定のお知らせを頂き、大変光栄なことと感謝の気持ちでいっぱいです。

離婚当時、長男は中学生2年生。娘2人は、小学2、3年生でした。仲良しのお友達と別れる寂しさと引っ越しによる大きな環境の変化は、とりわけ長男にとってはどれほど辛いものであつたでしょう。日々の暮らしもままならない中、「私には子供達をしつかり育てる責任がある」との信念が私を奮い立たせていた様に思います。

この12年の間には、



子ども達の卒業し園芸科学を高校から購入して育てています



お盆に実家でバーベキュー

富良野市白菊会

脇田 英里子

この度、優良ひとり親家庭として北海道善行賞受賞決定のお知らせを頂き、大変光栄なことと感謝の気持ちでいっぱいです。

離婚当時、長男は中学生2年生。娘2人は、小学2、3年生でした。仲良しのお友達と別れる寂しさと引っ越しによる大きな環境の変化は、とりわけ長男にとってはどれほど辛いものであつたでしょう。日々の暮らしもままならない中、「私には子供達をしつかり育てる責任がある」との信念

が私を奮い立たせていた様に思います。

延期のお知らせ

毎年5月中旬に開催されるた北海道善行賞表彰式は、新型コロナウイルスの関係で延期になっています。

子供達のお陰で頑張ってこられました。この場をお借りして、改めて心

からの感謝の気持ちを伝えたいです。本当にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の影響も心配されますが、長男は飲食店の厨房で働きながら調理師免許の取得を、長女は看護学校、次女

は短大の栄養士課程に進学し、望む未来へと邁進しています。その

語りつくせぬ程糾余曲折ありましたが、実家の両親をはじめ、富良野市白菊会の皆様、市の相談員様、周囲の皆様、そして誰よりも私のすぐ側で喜びも悲しみも分け合つて助け合つて乗り越えて来てくれた

姿はとても頼もしく私の誇りです。「明けない夜はない」そう信じてこれからも家族の絆と感謝の気持ちを大切に努力して参ります。

登別市母子寡婦の会

中鉢 美佳

この度は、優良母子家庭として善行賞という素晴らしい賞をいただ

き、大変嬉しく思っています。

私が登別母子寡婦の会に入会さ

せていただいたのは、長男が高校生になった時でした。が、奨学金の支援を頂き、とても助けられました。大変感謝しております。

13年前に主人が急逝した時、長男は7歳、次男は3歳になつたばかりでした。まだ小さかつた子供を抱えて仕事をしていくことは大変でしたが、両親をはじめ、周りの方々のサポートのおかげで、何とか今までやつてこれたというのが正直な気持ちです。特に両親には感謝してもしきれない気持ちでいっぱいです。

現在、長男は大学3年生になり将来の夢に向かつて進んでいます。次男には障害がありますが、今年

パソコンで仕事中の中鉢さん



7年前、家族に泊まつたなつかしい思い出



令和2年度共同募金助成金は、4ブロック研修会、広報紙発行に充当させていただきます。

ご報告し、お礼を申し上げます。



3月30日お別れパーティー

春の遠足
つつじが満開

道母連事業報告 No.2

北見あゆみ保育所 山崎 有利

「おはようございまーす」子ども達の屈託無い笑顔と元気な挨拶が始まる日常。ところが令和2年、世界を不安の渦に巻き込んだ『新型コロナウイルス』により私達の住む北見市でも展示会でのクラスターが発生し、目に見えないウイルスとの戦いが始まりました。

朝昼の検温、手洗いうがい、アルコールを付け「バイ菌ばいばい」と手を擦り合わせます。この小さな命を守らなければ!!と言う責任感に身の引き締る毎日です。現在、1歳から4歳の男女4人の可愛い子ども達にパワーを貰い毎日を元気に過ごしております。11月には1歳の男の子が入所予定で益々賑やかになりますが、先日、今年度をもつて保育所が閉所との通達があり、お客様方から「絶対なくならないで欲しい」との声を多く頂いていただけにとても淋しく、残念でなりません。残された日々を子ども達と共に一日一日を大切に過し、たくさんの想い出を作りたいと思います。

2月末に病院の事務長と感染対策室の方が来て、コロナ対策について、マスク、手洗い、検温、消毒、換気の指導を受けました。玩具を始め子ども達が触れる所、使う物についてはその都度消毒。その時に使用する手袋とエタノールを含んだ不織布も頂きました。万が一の時があれば病院関係者、患者さんに影響します。子ども達は手や玩具を口に入れたり、お友達と触れ合うのが日常となっているので、私も毎日ドキドキです。そして、消毒、マスクも在庫が無くなりそうで困っている時に母連より送って頂き本当に助かりました。網走では、今はコロナ感染者は出ていませんが、まだまだ気は抜けず対策を続けています。保育所は父兄の転勤、市の保育所への入所で子どもが減り淋くなりました。お友達が来てくれる日を待っています。きっと今年はこのまま対策の日が続くのでしょうかね。少しでも外へ出て子どもと共に体を動かし、元気に過ごして行きたいと思います。

みんなでお散歩へ



虫さんいっぱいいたかな



網走向陽ヶ丘保育所

穴山 栄美

2月末に病院の事務長と感染対策室の方が来て、コロナ対策について、マスク、手洗い、検温、消毒、換気の指導を受けました。玩具を始め子ども達が触れる所、使う物についてはその都度消毒。その時に使用する手袋とエタノールを含んだ不織布も頂きました。万が一の時があれば病院関係者、患者さんに影響します。子ども達は手や玩具を口に入れたり、お友達と触れ合うのが日常となっているので、私も毎日ドキドキです。そして、消毒、マスクも在庫が無くなりそうで困っている時に母連より送って頂き本当に助かりました。網走では、今はコロナ感染者は出ていませんが、まだまだ気は抜けず対策を続けています。保育所は父兄の転勤、市の保育所への入所で子どもが減り淋くなりました。お友達が来てくれる日を待っています。きっと今年はこのまま対策の日が続くのでしょうかね。少しでも外へ出て子どもと共に体を動かし、元気に過ごして行きたいと思います。



マスク美人



江差たんぽぽ保育所

岩見かおり

新型コロナウイルスが流行り出し、地域のいろいろな行事が中止になり、学校が休校になるという事態の中でも保育所は、働く保護者（看護師）のために通常通り開所してきました。玄関には関係者以外はなるべく出入りしないようにとはり紙をしたり、大人も子どもも手洗いをこまめに行い、集団になることを避けて過ごすということを現在も続けています。道南にもぼつぼつと感染者が出たものの、私たちの地域では感染者は出ておらず少し安心しています。

マスクや除菌液など不足している中、道母連から携帯用の除菌ジェルやマスクを送っていただき、保護者も私たちも本当に助かりました。いつでも、子ども達や保育士のことを気遣っていただき本当に感謝しております。自粛が解除になつてからまた感染者が日に日に増えていますが、私たちは私たちなりに感染しないように、させないようにこれからも気をつけながら過ごしていきたいと思います。

おくやみ

※6月21日に渡部タミさんを偲ぶ会を札幌グランドホテルで開催
予定でしたが、コロナウイルス自粛の為、延期されています。

ご逝去をいたみ、謹んでご冥福をお祈りいたします。



渡部タミさん

北海道母子寡婦福祉協会理事長 一期2年
北海道母子寡婦福祉連合会理事長 延べ七期13年

センターに来られるときには「皆元気だったかい」と明るく高い声が響き、時には、重い荷物（ほとんどは漬物）を平気で持つてこられました。あの包容力のある笑顔と明るい口調の話す姿は、どこへ行っても人気者でした。訃報のお知らせをしましたら、「お年にはないけれど、あんなにお元気だったのに。」と道内の母子会ばかりでなく全国からも悔やむ声と驚きの声が寄せられました。昭和33年に上川支庁の相談員になられてからずつと母子福祉に携わってきた人生だったと思います。

佐藤一恵さん

北海道母子寡婦福祉連合会理事長 一期2年

令和2年12月19日

在職中に道母連が北海道功労賞を受賞しました。着物姿で、当時の堀達也知事から表彰状を受けたお姿が目に浮かびます。

(城 恵子)

令和2年2月29日



5倍濃縮 1ℓ入り
1本 1,490円(税込)
6本より送料無料

お見舞い

特別頒布商品のお知らせ
パッケージ変更。国産かつお節と道産昆布使用の5倍濃縮タイプ。

令和2年7月豪雨災害では、熊本を中心とした九州や中部地方各地に多くの被害が伝えられました。コロナウイルス収束の見通しもつかず、避難生活や復興の妨げになっています。

心からお見舞い申し上げます。

HIGH QUALITY COLLECTION

違いがわかるスキンケア



北海道純馬油
お肌に・頭皮に・マッサージに
35ml 1,100円
70ml 2,050円

DNピュアローション
ローション・保湿・ハリ・保湿
通常価格 ￥1,600
1,330円

ニューシルク
スキンケアソープ
洗うだけで肌のふっくら感!
洗顔・保湿・ハリ
全身洗い・敏感肌
100g×2個
1,680円

明日から乾燥知らず! 馬油の優れた保湿力

キメ細かいもこもこ泡が
ヨゴレを感じ健康な肌に導きます。

有限会社サンセイル

新千歳空港
カフェテラス Boren 応援商品



(左) 美鈴珈琲 (簡易抽出型)
5袋入り 1箱 500円(税込)
(右) 美鈴珈琲キャラメル&いぶりなっつ
(安平町早来製造)
1セット 500円(税込)
スタッフメッセージ入り

編集後記

令和初の新年は、56年ぶりの東京リンピック成功につながる輝かしい記念の年明けでした。予想もしなかった新型コロナウイルスの猛威は、全世界の英知・技術を結集しても未だ収束に至りません。

多くの尊い命を奪い、当たり前の日常生は失われ、計り知れない経済損失は回復にどれ程の年月を要するのかと、見えないウイルスへの無力を痛感しています。

自粛が続く中での道母連自主事業・委託事業では、感染の危険と隣り合わせの不安を感じながらも、創意工夫を重ね続けて、事業を継続して下さった職員の皆さまの勇気に深い感謝と敬意を表します。

道母連だより93号は企画・編集作業の密を防ぐ為、ひとりだけの作業になりました。職員・会員の皆さま、コロナ渦中で心身共にお疲れにも関わらず、現場の生の声を届けて頂き感謝いたします。

いつの日か、心からの笑顔で再会できる日を信じてお互いを思いやり、優しさを分け合う日々をお過ごしください。

(安達史子)

道母連母子福祉振興基金へ
ご芳志ありがとうございました
基金累計額 (R2.7.31現在)
一一一、六六七、四三七円